

東日本大震災における県の主な対応（年表②）

2011年4月

- 1日 県災害対策本部事務局に避難所グループを設置
- 3日 <二次避難第一陣の開始(南三陸町民約500人が県内各市町へ避難)>

7日 宮城県沖 **M7.2** 最大震度**6強**（栗原市）
（以降、平成24年3月末までに震度6以上の地震2回、5弱以上の地震32回発生）

- 8日 腐敗水産物の海洋投入処分を開始（～7/1）
- 11日 宮城県震災復興基本方針(素案)の公表
復興へのシンボルマーク「復興へ頑張ろう！みやぎ」を公表
県での救援物資受付を終了
県内小中学校で入学式、始業式（～5月）
- 20日 県立中学・高等学校入学式、始業式（～22日）
- 22日 宮城県震災復興本部を設置
第1回宮城県震災復興本部会議開催(全19回)
- 27日 天皇皇后両陛下下行幸啓
- 29日 <東北新幹線、仙台市地下鉄全線運転再開>
復興へのキックオフ(東北楽天ゴールデンイーグルス、
ベガルタ仙台本拠地開幕戦)



天皇后両陛下下行幸啓

5月以降

- 5月 2日 第1回宮城県震災復興会議開催(全4回)
- 5月10日 <緊急消防援助隊(陸上部隊)活動終了>
- 6月 1日 1.5次事業(ショートステイ支援事業)の実施（～8/31）
- 7月 6日 東日本大震災みやぎこども育英募金口座を開設
- 7月12日 ボランティア団体との連携による被災者への物資供給を開始
- 7月16日 <東北六魂祭の開催（～17日）>
宮城県震災復興計画(案)県民説明会を開催
- 8月 1日 <自衛隊への撤収要請>
- 8月19日 県による生活物資の独自調達終了
- 9月 1日 組織再編により震災廃棄物対策課を設置
東日本大震災心の相談ホットライン・みやぎを開設
- 9月 5日 宮城県サポートセンター支援事務所を開設
- 9月12日 組織再編により原子力安全対策課を設置
- 10月18日 宮城県震災復興計画を県議会で承認
- 11月19日 <仮埋葬の御遺体が火葬され県内各市町村で改葬が終了>
- 12月 1日 みやぎ心のケアセンターを開設
- 12月26日 県内プレハブ仮設住宅完成（計22,095戸）
- 12月30日 <県内最後の避難所が閉鎖>



自衛隊撤収式の様子

2012年

- 2月 感謝状の贈呈を開始（～3月）
- 3月11日 県庁、大崎及び大河原合同庁舎で献花台・記帳所を設置
<15市町で追悼式典を開催>

東日本大震災の発生から1年

- 3月26日 宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画を公表
宮城県災害対策本部を廃止
- 3月31日 物資対応終了



慰霊祭(県庁2階講堂)